「まあ、ご覧なさいベ●ス私達のあられもない姿を見て周りの男達が鼻息を荒くしていますよ❤」
「皆、あんなに立派なテントを張って、今にもこちらを襲って来そうだ❤」
「この様な者達は私達で指導してあげないといけませんね…❤」
「そうだね教師としてこれは放っておく訳にはいかないな…❤」

「海とは何とも素晴らしいですね
見ているだけで開放的な気分に
なってしまいます❤」
ムン
ムチ❤
ムチ❤
「ほんと不思議だ
ここでなら何をしても許されそうな
そんな気持ちにさせてくれる❤」
ムン❤

ムチッ
ムチッ
ムンッ

「次から次へと・・・
ヤってもヤってもキリがないな❤
体力には自信があるけど、
少し休憩したいかな・・・❤」
ドロ・・❤
ペロ・・❤
ドロ・・❤
ムワァ・・❤
ムワァ・・❤
ヌル・・❤
ゴポ・・
ドロ・・❤
ヌル・・❤
「皆して首を横に振って・・・
我儘な生徒達だな・・・❤
先生の言う事はちゃんと
聞かないと駄目だよ・・・❤」

「うん、偉いぞ、良い子だな❤
それじゃあ少し休憩だ」
ドロ・・♥
ムクァ・・♥
ヌル・・♥
ゴポ・・♥
ヌル・・♥
ペロ・・♥
ドロ・・♥
ムクァ・・♥
ドロ・・♥
「どうしても我慢出来ないって子は
レ●の所へ行くといい・・・
彼女ならどんな無茶でも
聞き入れてくれるだろうから・・・❤」

ドロ…♥
ペロ…♥
ドロ…♥
ムワァ…♥
ヌル…♥
ムワァ…♥
ドロ…♥
ゴポ…♥
ヌル…♥

はーーーっ♥
ビュッ♥
「べ●スったら勝手な事を言って・・・ですが、仕方ありませんね・・・迷える子羊達は私が面倒みましょう・・・・❤」
「実はこの様な行為は随分久しいのですが、身体を重ねる度に自然と思い出すものなのですね・・・・❤」
ビュルルッ♥
ドロ・・・♥
ムワァ・・・♥
ビュビュッ♥
はーーーっ♥
ドロ~~~・・・♥
「慌ててはいけませんよ大丈夫、安心なさい・・・ちゃんと皆を相手しますから・・・・❤」
ビュルル♥
ムワッ♥
ビュッ♥
ブビュッ♥
ドピュッ♥

はーーーっ
ビュッ
はーーーっ
ドローー・・・
「それにしてもこれは物凄い匂いですね❤汗と精液が混じり合った濃厚なオスの匂い・・・❤」
ビュルルッ
ドロ・・・
ビュルル
ムワッ
ビュッ
ブビュッ
ムワァ・・・
ビュビュッ
ドピュッ
「久しく忘れていたメスの喜びを思い出しました・・・❤海へやって来て本当に良かった・・・❤」

はーーっ♥
ビュッ♥
はーーっ♥
ドローー…♥
ビュルルッ♥
ドロ…♥
ビュッ♥
ムワッ♥
ビュッ♥
ブビュッ♥
ムワァ…♥
ビュビュッ♥
ブピュッ♥